

からだ すくすく
のびのび あそび
自然に わくわく

令和5年度
麻機
幼稚園



園長だより
R6. 3.2
HP掲載版

2月の子どもたち

2日(金)節分集会



「おに〜のパンツはいいパンツ〜っ強いぞ〜



ひよこ



年中



年少

誕生会を祝ってもらった子に、インタビュー。年少さんは「怒りんぼ鬼」を退治したいということでした。鬼の出現で、年長でも泣き叫んでいる子もいましたが、鬼に新聞紙豆をぶつけて、強い気持ちを持ち自分の心の鬼を退治するといった感じで、この経験を自分の強さへの成長だと捉えてほしいと思っています。

鬼の来る前に、みんなで新聞紙豆をたくさん作らなくっちゃ。「速く!鬼来ちゃう!!」
他のクラスは、新聞紙豆をあらかじめ作って、マスや豆入れに入れ準備を整えている状態。ここは、急いで作ろうということやみんなでたくさんという気持ちの盛り上がり面白くていいですね。

「走れ走れ」体操

いつも年長が手本です。

今日の準備運動は「ラーメン体操」整理体操は、「ドラえもんラジオ体操」ここに映っている子たちの動きがいいのです。

♪ラーメン
食べたい〜
(^^♪

年長 リレーに挑戦!



周回リレーに挑戦している年長です。小学校では3年生からの内容なので難しい。足の速い子ほど、カーブが曲がれなくなります。となると、ショートカット。誰に渡すか、コーナートップでの判断。バトンパス後の走り抜け方等等。スモールステップでの指導や練習が必要です。けれども、遊びなので順位はつけるものの、(やり方を知らずに怪我さえしなければ)リレーの雰囲気を味わうことができ、とても楽しそうでした。

2月16日(金) 走れ走れ 参観会 → お家の人とお買い物体験



「走れ走れ」は競走ではないのですが、これは、自分の気持ちに火がついている証拠だと思いで、いいですね。こういう前かがみな姿。

走り終わった後、死にそうなくらいゼーゼーしていたり、険しい表情をしていたりします。でも、苦しさより走り切った感が強いのではないのでしょうか。この感覚がものすごく大切だと思います。

競走して「何番だった」という順位で価値を感じる感覚なんて、この時期なくていいのです。数字で測れないこういう感覚を育てるのが幼児期。この日はこんなにもたくさんの応援がいて、さらに走る姿を見てほしいという価値も加わって、子どもたちの前向きな姿がさらにパワーアップしています。

さて今後の運動は、きっと記録や順位が最大の価値になって、比べられることで、価値づけられていくのでしょうか。数字に表れたことが価値になってしまうのも現実です。けれども少なくとも、幼児の成長は数字で判断できないことが大事なことも多いので、そこを見取り、認めていきたいものですね。



10円玉 10個持って、お買い物体験

走れ走れの後、走った学年順にお家の人と買い物ごっこをしました。楽しさの中にも真剣に買っていますね。



2月15日(木) 大興奮 プリキュア来園



みんなノリノリでダンスをしていました。「けっこう難しいダンスなのにやるなあ。」この日2歳児のピッキーjrにも、サプライズで行き、みんなで写真を撮りました。突然で泣いている子もいたようでしたが、2歳の女の子何人かは、プリキュアを始めてみて好きになり、テレビを見るようになったという話を聞きました。すごい影響力です。クラス写真も撮ったり、プリキュアとハイタッチをしたり、ずうっと目がキラキラしている子もいました。ごっこ遊びは、変身願望の遊びと思います。あこがれはたくさんあってもいいですね。



第2レースは年中です。年長を見てその難しさをわかりつつも、果敢に走っています。このスピード感。カメラがついていきません。



年中も最終ペアになってきました。勝敗は全く分かりませんが、この写真のように、足並みがそろって、二人がよく息を合わせているのが分かります。バランスをとっていませんか？

最終レースは、年少組同士でした。初めにクラス毎がんばるコールをしました。やる気まんまんです。

ひな祭り 縦割り集団対抗 ひしもちリレー3.1(金)



年長 最も身長の高いコンビ。さすがに力強い走りでした。年長はさすがに速く写真は全部ぶれてしまいます。HPアルバムで確認してください。

